

患者さんパンフレット

四国がんセンター
消化器内科



ERCP（内視鏡的逆行性膵胆管造影検査） を受けられる

_____ さまへ

主治医

_____ 受け持ち看護師

2005年4月1日 作成
2025年6月18日 改訂

私たち医療スタッフは

- 1 入院や検査に対する不安を軽減し、最良の状態で検査が受けられるようにお手伝いします
- 2 検査後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようにお手伝いします



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は約1週間の予定です

検査後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます





今日の目標

- 検査について医療スタッフの説明が理解できる
- わからないことは質問することができる

<時間>	<予定>
11:00	入院 【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none">• 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
12:00	昼食 <ul style="list-style-type: none">• 検温、血圧測定、身体測定• 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り• 禁煙の確認• 血液検査• 医師より検査の説明があります• サインをした同意書は看護師にお渡しください• わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください
18:00	夕食 <お薬> <ul style="list-style-type: none">• 他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします• 血液をさらさらにするお薬を服用している方は、いつから内服を中止しているかお知らせください <食事> <ul style="list-style-type: none">• 食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください• 基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります <ul style="list-style-type: none">• 21時以降は飲んだり食べたりできません
21:30	消灯 <検査前の準備> <ul style="list-style-type: none">• シャワー浴をしましょう• 爪は短く切り、マニキュア、ペディキュア、ジェルネイル、スカルプネイルをされている方は、落としておいてください• まつげのエクステーションをされている方はお知らせください

医療スタッフの目標

- 検査に対する不安がないように支援します





検査前の目標

- ・ 予定どおりに検査を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

食べたり飲んだりはできません
朝の薬は服用しないでください
洗面、歯磨きを済ませてください

検査の約2時間前から点滴を2本行います
点滴は右手から行います

10:00

検温、血圧測定

トイレを済ませてください
お渡しする検査衣に着替えます
安全に検査を行うために以下のものは全て外して準備してください

	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> ブレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

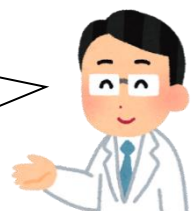
※眼鏡をかけて内視鏡室へ行く場合は、眼鏡ケースをご準備ください

検査
5分前

看護師と一緒に2階の内視鏡室へ歩いて行きます
（体調に合わせて、車椅子やベッドで行くこともあります）

医療スタッフの目標

- ・ 予定どおりに検査が受けられるように支援します





検査後の目標

- ・痛みや吐き気などの苦痛があれば、医療スタッフに伝えることができる
- ・検査後2時間、安静を守ることができる

<時間>

<予定>

検査終了

ベッドで病室に戻ります
検温、血圧測定、状態観察

状態観察のため、頻回にお部屋に伺います
痛みや吐き気があるときは、我慢をしないで看護師にお知らせください

- ・検査終了から2時間はベッド上で安静にしましょう
ベッドで体の向きを変えることはできますが、立ったり座ったりせず、安静に過ごしましょう
- ・本日は食べることができないため、翌朝まで続けて点滴を行います
お薬も服用しないでください
- ・水分は、検査後2時間以降とることができます
- ・排泄はベッド上で、尿器または便器を使用して行います

検査終了後
2時間

検温、血圧測定、状態観察
医師の診察があります
問題がなければ、トイレへ歩いて行くことができます
水分摂取ができます

- ・22時までは、200ml以内（お水のみ）
 - ・22時から翌日の血液検査の結果が出るまでに腹痛がなければ、さらに200ml以内の水分をとることができます
- ※水分は看護師が準備します

19:00

検温、血圧測定、状態観察

21:30

消灯

医療スタッフの目標

- ・検査後の合併症の早期発見に努めます



検査後1日目 月 日



今日の目標

- ・我慢できないほどの痛みがない
- ・発熱がない、吐き気がない
- ・食事制限について理解できる
- ・病棟内を歩くことができる

<時間>

<予定>

6:00	起床 検温、血圧測定
9:00	血液検査 結果に問題がなければ、昼から食事が始まります 午前中はなるべく安静に過ごしましょう 点滴が3本あります
10:00	検温、血圧測定
12:00	昼食（脂肪制限食） お薬は食事開始と共に服用を再開してください
14:00	検温、血圧測定 体を拭きます
18:00	夕食（脂肪制限食）
19:00	検温、血圧測定
21:30	消灯

前日の22時から血液検査の結果が出るまでに腹痛がなければ、200mlの水分をとることができます（水分は看護師が準備します）



病院食以外は
食べないように
しましょう

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・検査後の合併症の早期発見に努めます
- ・不安や心配ごとがないように支援します





今日の目標

- 痛み、吐き気がない
- 食事制限について理解できる

<時間>

<予定>

6:00	起床 活動に制限はありません
7:30	朝食（脂肪制限食）
9:30	診察
10:00	検温、血圧測定
12:00	昼食（脂肪制限食） シャワー浴ができます
18:00	夕食（脂肪制限食）
21:30	消灯

病院食以外は
食べないように
しましょう



わからないことが
ありましたら、
遠慮なくお尋ねください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 検査後の合併症の早期発見に努めます
- 不安や心配ごとがないように支援します





今日の目標

- ・退院後の日常生活について理解できる
- ・身の回りのことができる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食 検査前の食事に変更することができます 食事変更の希望がある場合は看護師にお知らせください 血液検査（3日目のみ）
10:00	検温、血圧測定
12:00	昼食 退院の前日に看護師から退院後の日常生活について説明をします シャワー浴ができます
18:00	夕食
21:30	消灯

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・検査後の合併症の早期発見に努めます
- ・不安や心配ごとがないように支援します



退院日 月 日



今日の目標
・退院できる

<時間>	<予定>
6:00	起床 検温、血圧測定
7:30	朝食
	お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします 次回外来予約票をお渡しします
10:00	退院 退院前に忘れ物がないようにご確認ください 「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので、 2階でお支払ください

次回外来受診は

月 日 () 時の予定です

* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標
・退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院後の日常生活について

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう
原則的には食事の種類に制限はありません



●排泄

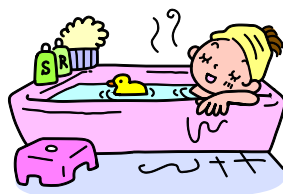
規則的な排便習慣をつけることが大切です
朝食後、トイレに行く習慣をつけましょう
軽い運動や水分をとるようにしましょう
便秘気味の方は、退院までに医療スタッフと対処方法について相談しておきましょう

●活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう
まずは軽い散歩や買い物から始めてみましょう
徐々に活動量を増やしていき、疲れないように調節しましょう
長時間の自転車やバイク、自動車の運転は十分に気をつけ、徐々に慣らしていきましょう
活動について迷うようなことがあれば、医療スタッフにご相談ください

●入浴

体を清潔に保つことが大切です
入浴は、特に制限はありません



●仕事

重労働は、しばらく避けるようにしましょう
これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります
病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています
ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください



ちりょうさ
厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください
ほかの病院で処方されている薬がある場合は、医師に相談してください

●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう



- 38.0℃以上の熱が出たとき
- 37.5℃以上の熱が3日以上続くとき

上記のような症状がある場合やご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更
【平日】 13:00~17:00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112



ERCP（内視鏡的逆行性膵胆管造影検査）を受けられる方へ